

地域再生計画 中間評価

地方創生汚水処理施設整備推進交付金

「自然と歴史と人々が光輝く都市」再生計画

平成31年1月

佐賀県 神埼市

地域再生計画(地方創生汚水処理施設整備推進交付金)中間評価調査書

都道府県 計画期間		佐賀県 平成27年度～平成31年度		事業実施主体 評価責任者		神埼市 神埼市下水道課長		地域再生計画名「自然と歴史と人々が光輝く都市」再生計画	
		指標		基準値		中間目標値		最終目標値	
		指標1 汚水処理人口普及率(%)		68.4 H25		年 度		基準年度 中間実績	
①地域再生計画に記載した数値目標の達成状況		指標2 環境保全活動地域住民参加人数(千人)		16.5 H25		H29		H31 △	
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況		指標3 観光客数(千人)		1,197 H25		H29		H31 △	
③事業の進捗状況		事業名		整備量(その他の事業では取組内容)		事業の進捗状況に関する評価			
				計画		中間年度 (H29)		最終実績 見込み	
		公共下水道事業		14,914m		6,714m		14,914m	
		特別措置を運用して行なう事業		浄化槽(個人設置型)		28基		20基 28基	
		その他事業 計画外で独自に実施した事業		浄化槽(市町村設置型)		366基		221基 366基	
④評価方法		公共下水道事業及び浄化槽事業の担当課において汚水処理人口普及率等の数値のとりまとめを行い、神埼市長会員会において第3者の意見を求め評価を実施した。							
⑤中間評価の公表方法		神埼市ホームページに掲載		中間目標値には到達していないが、公共下水道事業と浄化槽事業を効率よく一體的に整備していることから、汚水処理人口普及率は徐々に向上升しており、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善に大きく寄与している。環境保全活動住民参加人数及び観光客数についても、よ					
⑥計画全体の総合評価		いつそう関係各課と協力し、マンホールカード等を利用した広報や啓発活動等を強化しながら環境美化への意識向上を図る必要がある。							
⑦今後の方針等		今後も第3者等の意見を取り入れながら、関係各課との連携をさらに密に行い、最終目標に向けて鋭意推進していく。							